

# 為せば成る

作

伊丹市立天王寺川中学校  
第3学年学年通信  
令和8年4月13日発行  
No.2

## ◇勝負の年、この1年間をみなさんはどう過ごしますか？

スクールタクトの『春休みの生活チェックシート』を見ました。およそ180人がチェックシートを入力し、提出していました。チェックシートの内容の中で、春休みの平均勉強時間の統計を見てみると、勉強時間が0～1時間未満が24名、1時間～2時間未満が50名、2時間～3時間未満が50名、3時間以上が56名でした。中には、春休みの毎日の平均時間が7時間という人もいました。

2時間から3時間以上の人々が100人を超えていたのが、2年生の学年通信に載せていた『中学3年生の平均学習時間は2～3時間(AI調べ)』を意識してのことであつたならばすごく嬉しいことです。みなさんの2年生までの勉強の意識とは違い、進路に向けて意識が変わり始めている人が多いというのが伝わってきます。

勉強も“やればできる”を積み重ねていくと必ず結果にも表れてきます。努力が実を結び、1年後に3年生全員が“サクラ咲く”ように、みんなで努力し合える良い雰囲気を作っていきます。

ただ、約100人の生徒はチェックシートの提出をしていません…こういうのを「あっ忘れてた、まあいいわ。」という考え方が本当にこの1年間でみなさんのプラスになるのかを本気で考えてほしいです。

義務教育最後の1年、そして進路(人生)を決める大事な1年間のスタートとして、特に意識してほしい四カ条を挙げておきます。ぜひ参考にしてみてください。



- 一、学校で配られた手紙は必ず保護者に渡す。保護者からの提出物を必ず担任に渡す。
- 二、課題は忘れずに取り組み、必ず期限内に提出する。
- 三、毎日家で勉強する習慣をつけ、勉強する“量”を増やしていく。
- 四、勉強“量”が増えてきたら、次は“質”を考え、自分に合った勉強方法を身につけていく。

この四カ条は、今までもずっと保護者の人や先生から言われ続けてきた「当たり前」のことですよね。こういう「当たり前」を大切にするからこそ、大事な時に困らずに、自信を持って行動できる人になるのです。周りからのアドバイスを素直に聞き入れ、「当たり前」のことが当たり前になるようにしましょう。

ほんじてっぺい  
『**凡事徹底**』…特別なことではなく、ごく当たり前のことを徹底してやり抜くこと

## ◇4月23日(木)は全国学力学習到達度調査(テスト)

今年度は[国語]・[数学]・[英語]の3教科です。また[英語]については、話すことの調査も含まれています。英語の話すことについてのテストのみ、5月1日(金)に実施されます。

テスト範囲は、国語・数学・英語の3教科とも1, 2年生の範囲全部となります。3年生の最初のテストから、しっかり勉強に取り組み、定期テスト、実力テストにつなげていきましょう。そして1つ1つのテストに真剣に向き合い、自分の今の実力をはかるとともに、点数としての結果に残るように取り組んでいきましょう。

## ◇各教科担当教員の紹介

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
担任							
国語							
数学							
社会 A							
社会 B							
理科 A							
理科 B							
英語							
音楽							
美術							
技術							
家庭							
体育							

## ◇各教科の最初の授業の持ち物 (新年度のスタート、忘れ物0でいきましょう!)

国語	教科書、ノート、国語便覧、タブレット
数学	教科書、ノート、問題集、タブレット
社会A	歴史の教科書、ノート、タブレット
社会B	歴史の教科書、ノート
理科A	2年教科書、3年教科書、タブレット
理科B	教科書、ノート、タブレット
英語	教科書、春休みの課題、タブレット
音楽	教科書2・3下、筆記用具、ネームペン
美術	教科書2・3、資料集、タブレット
技術	教科書、タブレット
家庭	教科書、ファイル
保体	体操服登校、帽子、水筒、筆記用具、ファイル、体育館シューズ

